

湯田ダムだより

平成26年2月

北上川ダム統合管理事務所
湯田ダム管理支所

湯田ダムは今年50周年を迎えます！

冬期間巡視状況の紹介



ダムの管理には、貯めた水を制御する「ダム操作」やダム本体の状況を観測・監視する「堤体管理」等があります。今回は、【冬期間の貯水池やダム周辺の目視点検（巡視）の状況】を紹介します。



夏はボート！！

冬の巡視
といえは…



そう！「かんじき」
おしゃれに言うと
スノーシュー

筆者の「かんじき」体験



最初は「ロボ」み
たいな動きでした
…。
慣れるとスイスイ
歩け楽しいです。

■目視点検の主な内容■

①施設に異常はないか、②周辺に異常や危険はないか、③不法行為がないか etc…
特に冬場は、以下のような状況を確認しております。



【雪庇の状況】



【排雪の状況】



【ダム湖の状況】
[1/9撮影]



一面雪に覆わ
れていますが、
ダム湖です。



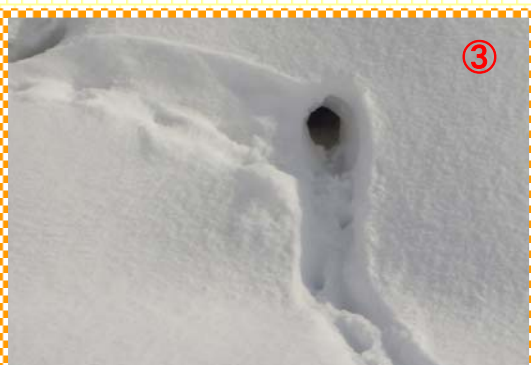
【1/17撮影】

歩けるように
も見えますが、
危険ですので
絶対に立ち入
らないでくだ
さい。

凍ってしま
いました！

1月14日、西和賀町の積雪は220センチを記録し、昨冬までの1月最大積雪量の217センチを更新。厳しい寒さが続く一方、暖かい日もあったりと、雪崩にも注意が必要です。

巡視で見つけた
クイズ誰の足跡かな？



☆答えは次のページです☆

～湯田ダム50年のあゆみ紹介～



なぜ湯田ダムが作られたの？



- ◆北上川流域では、記録が比較的残っている江戸時代(1600年)以降、おおよそ400年間に300回を超える水害が起きていました。
(ほぼ1年に1回程度の頻度で水害が起きていることとなります。)
- ◆近年では昭和22年、23年と二年連続で台風による水害が発生し、甚大な被害をもたらしています。



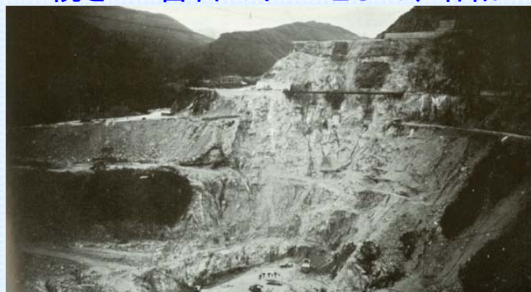
- 昭和22年(1947年)9月14日 カスリン台風
死者、行方不明 約170人
家屋全壊、流出 約1100戸
被害総額 当時 約54億円
- 昭和23年(1948年)9月16日 アイオン台風
死者、行方不明 約700人
家屋全壊、流出 約2400戸
被害総額 当時 約128億円

一関市被災状況
↓(昭和22年カスリン台風)



そこで!!

- ◆北上川の改修事業は、水害の軽減を含む、洪水調節・発電・かんがい・上水等を目的とした多目的の五大ダム群の建設が進められました。
湯田ダムはその五大ダムの一つとして、石淵ダム(奥州市)、田瀬ダム(花巻市)に続き三番目のダムとして、昭和39年に完成しました。



《ダム掘削状況 S34年9月撮影》



《新しい川尻の町並み S38年10月撮影》

湯田ダム 賑ペコ日記

道の駅錦秋湖にて、【西和賀まるごとラーメン】を食べました。西和賀町の名物である、納豆汁・わらび・大根の一本漬けが入った体暖まるラーメンでした。ご飯と漬け物が無料なのも嬉しいですね。期間限定とのことなので、興味のある方はお早めに!



ほくにも
ケロ～



※1月号で紹介したカエル
まだ生き残ってます(2/14)

★前のページの答え★①きつね ②うさぎ ③ためき ④スノーシュー

編集後記

大雪かと思えば、暖かい日もあったりと天候の変化がめまぐるしい日々が続いています。湯田の春はまだまだ先のようなです。(佐)



発行

北上川ダム統管理事務所 湯田ダム管理支所
〒024-0341 和賀郡西和賀町杉名畑44地割162-15
TEL: 0197-74-2011 FAX: 0197-74-2013

ホームページ: <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato>

《2014》湯田ダム50周年